

測量計算・電子野帳 (TS)

A-SurveyAd

Android

エース プロジェクト

2025/06

Ver4.9.5 にて追加、修正された機能を説明します。

- ・マルチボタンの、ON,OFF をボタンの背景色で表現する
- ・杭打ち、登録点名に枝番を追加
- ・マルチボタンに BS チェック/測距、座標登録 を追加

1、マルチボタンの、ON,OFF をボタンの背景色で表現する

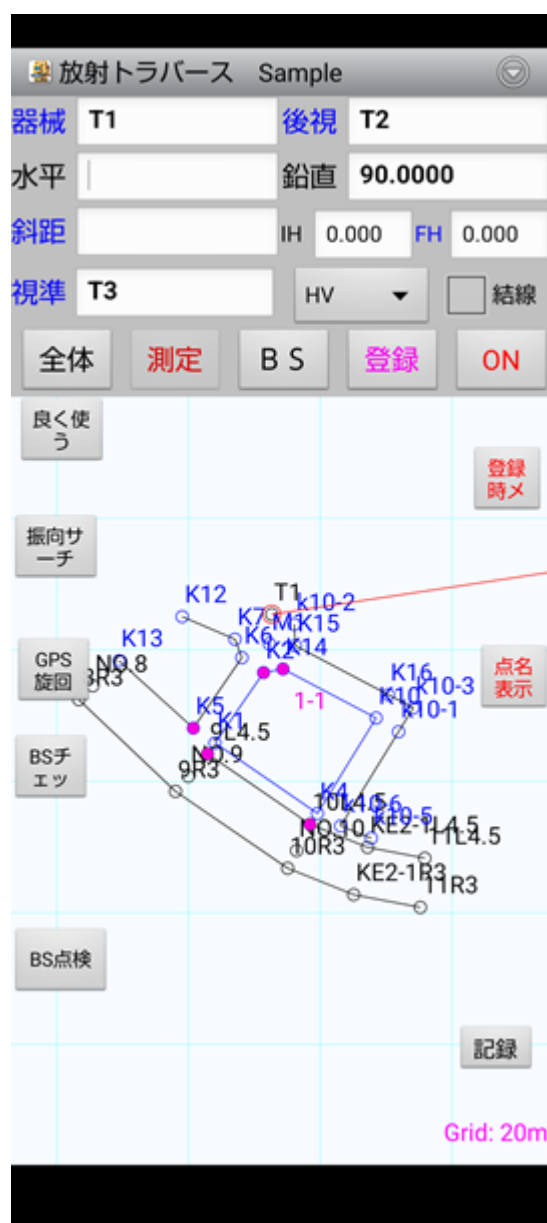
要望がありましたので、追加しました。

マルチボタンに、条件の ON,OFF を設定するものがあります。

この ON の状態を、表現するのに下記の左の画像のように

ボタンの文字の色を赤にして表現していました。

これを、左の様にボタンの背景色で表現するようにしました。



これには、条件と色の設定が追加されています。

A-SurveyAdB その他

☐ 点番管理

☒ APA(BlueTooth受信) ACK/NAK有り

☒ [振向サーチ]:ロック後自動で閉じる

☒ [手書きメモ]:元画像を点名称で保存

☐ [手書きメモ]:近景,遠景を選択

☐ 放射トラ 手書きメモを起動する

☐ 野帳観測 手書きメモを起動する

☐ 戻るボタンで2点拡大する

☐ 長押しで良く使うメニューを表示

☐ 全データの自動保存

1

☒ 振向カメラ 右仕様

☒ 4方向ボタン押してる間旋回する



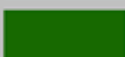

☒ マルチボタンのONを背景色で表示

OK

←—— これで選択します。

A-SurveyAdd 色の設定

○ K プロット色.. ▼

TS		交点	
杭打		メモ	
画地		地番	
Grid		ライン	
IP線		IP点	
単曲		クロ	
中心		辺長	
幅左		幅右	
TIN		GPS	
PP		DGPS	
Float		FIX	
PC-DXF		視準線	
マルチON		マルチ文字	
ボタンの文字色			
測定		登録	

←——— 背景の色で表示する場合
この2つの色を設定できます。

2、杭打ち、登録点名に枝番を追加

要望がありましたので追加しました。

杭打ちで、座標登録すると下記の条件に合わせて、点名が作成されます。

A-SurveyAdB 杭打ち条件

○ K

☒ 杭打ち、座標登録する

杭打ち登録点名

☐ 前に ☒ 後に

この文字を付ける

☒ 詳細な音声ナビを使用

音声OK範囲: mm

☒ 範囲内を色で表現する

測角単位

☐ 1秒 ☒ 5秒 ☐ 10秒 ☐ 20秒

指示方向: ☒ ミラマンへ

☒ 詳細表示をする

☐ 詳細図を測定ボタンとして使用

☐ 杭打ちオフセットを使用

☐ X Yの座標差の表示にする

BS角制限 ± 秒

詳細図の座標値サイズ:

←——— この設定で点名が作成されます。
同じ点を、登録すると
同一点名となり、上書きの確認になります。

今回より

K12 を測定、登録すると

K12A

K12A-1

K12A-2

のように、枝番を追加して登録されます。

既知点を、点検する場合などでも

同じ点を、複数回測定登録できます。

杭打ち (T S) 25/05/31 15:42:57

器械点: T1 後視点: T2

器械高: 1.500 視準高: 0.500

視準点: K12A

メ モ:

水平角: 187.0609 鉛直角: 90.4200

斜距離: 13.605 水平距離: 13.604

X = 965.040 Y = 1159.031

標高 = 11.509

【測距モード: 精密】

【サーチ: グローバル】

<———— 1 回目

杭打ち (T S) 25/05/31 15:43:24

器械点: T1 後視点: T2

器械高: 1.500 視準高: 0.500

視準点: K12A-1

メ モ:

水平角: 187.0605 鉛直角: 90.4200

斜距離: 13.605 水平距離: 13.604

X = 965.039 Y = 1159.031

標高 = 11.509

【測距モード: 精密】

【サーチ: グローバル】

<——— 2 回目

杭打ち (T S) 25/05/31 16:20:27

器械点: T1 後視点: T2

器械高: 1.500 視準高: 0.500

視準点: T2A-2

メ モ:

水平角: 359.5950 鉛直角: 90.1225

斜距離: 51.176 水平距離: 51.176

X = 973.052 Y = 1223.231

標高 = 11.490

【測距モード: 精密】

<———— 3 回目

戻る

進む

25_05_31

閉じる

3、マルチボタンに BS チェック/測距、座標登録 を追加

要望がありましたので追加しました。

マルチボタンに「BS チェック」という機能があります。

モーター機の場合、このマルチボタンを押すと後視点方向に旋回します。

後視点を、確認し器械が動いたりしていないか、確認ができます。

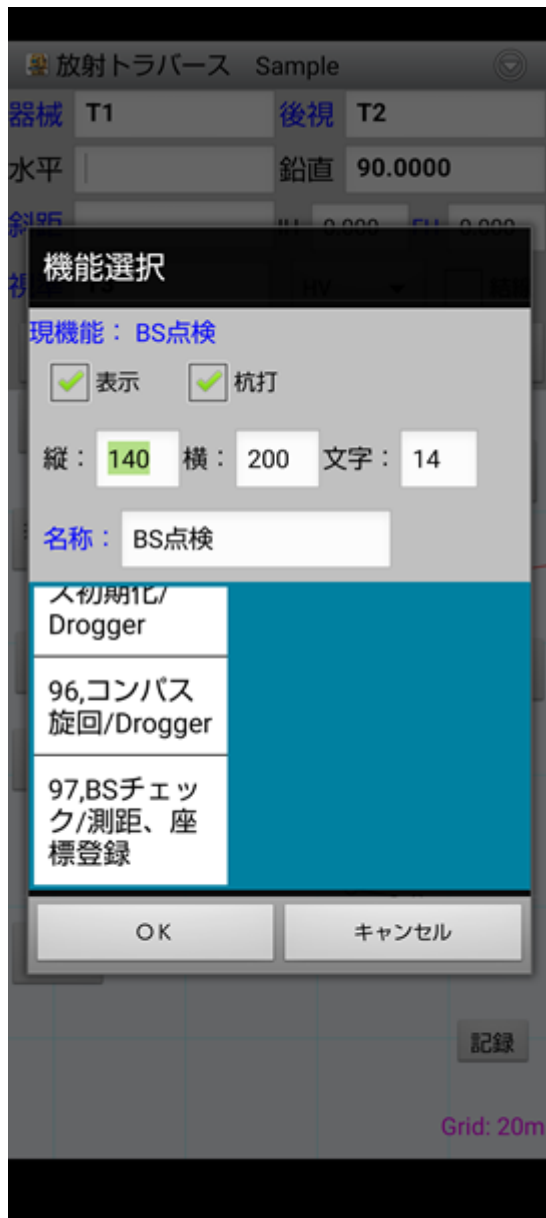
今回は、この機能に 旋回し視準して確認後に 測距+登録まで行います。

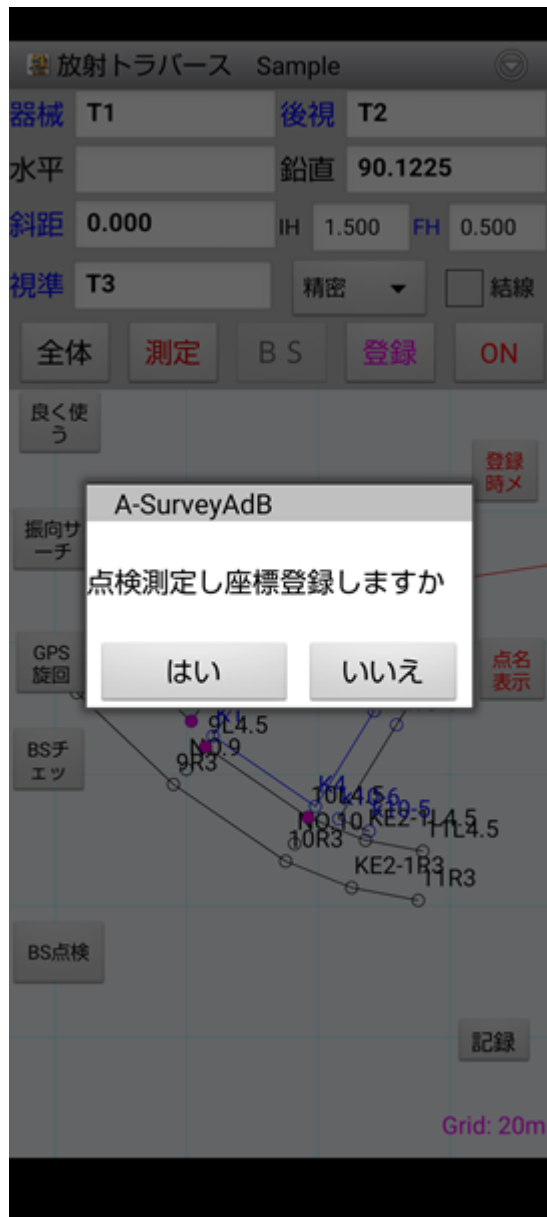
マルチボタンは、

97,BS チェック/測距、座標登録

です。

MultiBton.txt を更新してください。





ボタンを押すと、後視点に旋回します。
後視点を、視準します。

このダイアログが出ていますので
「はい」を選択すると測距します。
データを取り込み後に、登録します。

ここで、「杭打ち条件」の登録点名の設定が有効です。

下記の様に、点名が作成され座標登録されます。

T2 : 後視点

T2A : 「杭打ち条件」の設定、1回目

T2A-1 : 枝番が追加されて登録、2回目

T2A-2 : 杭打ちで、実行、3回目

記録簿を見てください。

<<BS点検>>

BS 水平角 :

観測水平角 :

水平角差 :

が記録されます。

A-SurveyAdB
放射トラバース 25/05/31 15:30:21
器械点: T1 後視点: T2
器械高: 1.500
視準点: T2A 視準高: 0.500
メ モ:
水平角: 0.0010 鉛直角: 90.1220
斜距離: 51.176 水平距離: 51.176
X = 973.047 Y = 1223.231
標高 = 11.491 高低差: 0.816
【測距モード: 精密】
【サーチ: グローバル】
<< BS点検 >>
BS水平角 : 0.0002
観測水平角: 0.0010
水平角差 : 0.0008
放射トラバース 25/05/31 15:31:10
器械点: T1 後視点: T2
器械高: 1.500
視準点: T2A-1 視準高: 0.500
メ モ:
水平角: 359.5955 鉛直角: 90.1223
斜距離: 51.177 水平距離: 51.177
X = 973.051 Y = 1223.232
標高 = 11.491 高低差: 0.816
【測距モード: 精密】
【サーチ: グローバル】
<< BS点検 >>
BS水平角 : 0.0002
観測水平角: 359.5955
水平角差 : 0.0007
杭打ち (TS) 25/05/31 15:42:57
器械点: T1 後視点: T2

戻る 進む 25_05_31 閉じる

A-SurveyAdB
X = 965.040 Y = 1159.031
標高 = 11.509
【測距モード: 精密】
【サーチ: グローバル】
杭打ち (TS) 25/05/31 15:43:24
器械点: T1 後視点: T2
器械高: 1.500 視準高: 0.500
視準点: K12A-1
メ モ:
水平角: 187.0605 鉛直角: 90.4200
斜距離: 13.605 水平距離: 13.604
X = 965.039 Y = 1159.031
標高 = 11.509
【測距モード: 精密】
【サーチ: グローバル】
杭打ち (TS) 25/05/31 16:20:27
器械点: T1 後視点: T2
器械高: 1.500 視準高: 0.500
視準点: T2A-2
メ モ:
水平角: 359.5950 鉛直角: 90.1225
斜距離: 51.176 水平距離: 51.176
X = 973.052 Y = 1223.231
標高 = 11.490
【測距モード: 精密】
【サーチ: グローバル】
<< BS点検 >>
BS水平角 : 0.0002
観測水平角: 359.5950
水平角差 : 0.0012

戻る 進む 25_05_31 閉じる